

社
SHA

楽
RAKU

神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の「社史コレクション」を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。

Vol.54

2016/04

2014年、2015年に続き、今年も「社史フェア2016」を開催します。

社史フェア2016では、2015年に刊行された当館所蔵の社史（経済団体史等を含む）、約200冊を展示します。新しい社史をまとめて見られるのは、全国でも、この社史フェアだけです。

パネルでの説明、リストの配布などのほか、去年、好評だった担当者によるコメントも掲示します。

これから社史の刊行を考えられている方、現在編纂中の方、そして、最近の社史ってどんなものだろうと興味をもたれた方も、ぜひ、ご来場ください。

日時：2016年6月22日（水）から25日（土）
10時から17時（22日のみ13時から17時）
会場：神奈川県立川崎図書館 2階ホール



※無料です。事前の申し込みは不要です。

また、できるだけ多くの社史を紹介したいので、2015年に刊行した社史の寄贈を大募集中です。もちろん、2014年以前の社史、今年刊行した社史の寄贈も随時、お待ちしております。

過去二回の開催では、平日の午後は閲覧の座席が足りなくなるくらいに混雑しました。落ち着いて社史をご覧になりたい方は、平日の午前中、または土曜日の来場がおすすめです。

県立川崎図書館のホームページで最新情報を掲載していきます。

去年の社史フェア2015の様子は、「社楽」46号をご覧ください。

社史フェア2016 開催します！

大きな社史&小さな社史

これまで、重い社史を「社楽」8号で、厚い社史を「社楽」20号で調べてみました。では、大きい社史と小さい社史も調べてみよう、という流れですが、調べるまでもなくわかっていたので、あえて「社楽」では触れてきませんでした。

とはいえ、知りたい方もいるかもしれないので、紹介しておきます。本の縦の長さを大きさの基準とします。

まず、県立川崎図書館で一番大きな社史ですが、社史室の大型本別置のコーナーを見て探せばいいだけです。佐賀県で土木・建築業などを営んでいる『岸本組九十年記念誌』（2000年刊）が最も大きく、縦43センチ、横31センチです（ミリ単位は切り上げました）。313ページあり、おもに、年ごとに年表を交えながら、手掛けた工事や建築物の写真などを大きく載せた構成です。

つぎに、小さな社史ですが、愛知県にあったノーリツ自転車株式会社の『ノーリツ号の小史・創業90周年記念』（1974年刊）です。刊行時は、トヨタ自動車販売と提携して自転車を生産していました。

こちらはミリ単位まで測ります。多少の誤差はあるかもしれませんが、縦11・3センチ、横8・3センチくらいです、さすがに、このまま書架には並べられず、ケースに入れて並べているので、背表紙を見ただけでは気が付かないと思います。

全64ページですが、巻頭には社長らの近影や昭和天皇の工場への行幸などの写真を掲載。岸信介元総理大臣や名古屋市長らの祝辞にはじまり、ノーリツ号小史、沿革及び推移、前社史（88年史の「自転車万歳」）からの抜粋記事、巻末にメモ欄など、けっこう充実した内容です。大きな社史も小さな社史も、なぜそのサイズにしたかの記述は見つけられませんでした。

（科学情報課・高田）

今年になってから、欄外に余白がなかったので、書けなかったことがあります。

毎年、正月に干支にちなんだ社史を取り上げてきました。「社楽」刊行後、ヘビ（挫折）、ウマ（25号）、ヒツジ（37号）、と続き、今年はサルですが挫折しました。

NECの「バザールでござーる」が思い浮かんだくらいでした。西遊記の孫悟空あたりも含めて調べてみたのですが、記事になるほどサルのロゴやマークは集まりませんでした。

来年はトリですね。頑張って探します。

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

〒210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4 電話：044-233-4537

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>